

2023年 | 学期日本語コースガイダンス 2023 Japanese Language Course Guidance for International Students

ガイダンスでは日本語コース全体の簡単な紹介、正規科目を受けるためのプレースメントテスト、学部と修士の日本語科目・日本事情科目の履修上の注意について説明します。

We explain the Japanese language courses, the Japanese language placement test required for taking the credit classes and the important points for registering Japanese credit classes.

1. 日本語コース(Japanese Language Courses)

- 日本語コースには単位が取れるクラスと取れないクラスとがあります。
- 単位が取れるのは、日本語中級レベル以上の学部学生の日本語科目・日本事情科目と、修士学生の日本語特論科目と日本事情特論科目です。これらの科目は選択科目です。
- 単位が取れないのは、日本語未修者および日本語初級レベルを対象とする研修コース、基礎コースなどです。

Japanese Language Course consists of both the credit and non-credit classes. The credit classes are for the intermediate and advanced level learners of the undergraduate and master students. The non-credit classes such as Intensive course and Basic Japanese, etc. are for the beginner level students.

The introduction for the credit classes is given in Japanese, whereas the introduction for the non-credit classes is given in English.

日本語コース(Japanese Language Courses)

	科目名	種類	単位	対象学生		
単位あり	日本語1-1	教養科目 第二外国語科目	1	全学部生	プレースメント テスト	
	日本語2-1		1			
	日本語3-1		1			
	日本語4-1		1			
	日本事情1-1	教養科目	2	3年生、4年生		
	大学院	日本語特論1-1	共通科目	1		修士
		日本語特論2-1		1		
		日本語特論3-1		1		
日本事情特論1-1		2				
	Course	Coordinator	Students			
credit	Intensive Course 1	Nagano sensei		M.A. or research students, family members		
	Intensive Course 2					
	Basic 1	Lee lizuka sensei				
	Basic 2					
	Kanji	Katano sensei				

*日本事情特論 1-2 (General Affairs of Japan 1-2 for graduate students) is taught in English.

2. プレースメントテスト

- 単位が取れる科目を受講するためには、プレースメントテストを受けなければなりません。
- プレースメントテストの結果に基づき、受講できる科目が指定されます。
- プレースメントテストの日程は以下の通りです。

日時:4月4日(火)15時~16時

場所:講義棟B講

担当:加納満(asti@vos.nagaokaut.ac.jp)

- プレースメントテストの結果に基づき受講できる科目は、ILIASの「日本語プレースメントテスト」のところに掲示します。

We will give you the Japanese placement test for taking the Japanese credit classes for the intermediate and advanced students. Based on the results, your class will be decided. As for the beginner level students and absolute beginners, they don't need to take the placement test for taking Japanese non-credit classes such as basic Japanese, intensive Japanese classes.

- 2022年2学期の日本語科目・日本事情科目の単位取得者、日本語特論科目・日本事情特論科目の単位取得者で、以下のものはプレースメントテストを受けずに受講できます。

学部

日本語1-2合格者→日本語2-1受講可(プレースメントテストなし)

日本語2-2合格者→日本語3-1受講可(プレースメントテストなし)

日本語3-2合格者→日本語4-1及び日本事情1-1受講可(プレースメントテストなし)

日本語4-2合格者→日本語4-1及び日本事情1-1受講可(プレースメントテストなし)

大学院

日本語特論1-2合格者→日本語特論2-1受講可(プレースメントテストなし)

日本語特論2-2合格者→日本語特論3-1受講可(プレースメントテストなし)

日本語特論3-2合格者→日本事情特論1-1受講可(プレースメントテストなし)

但し、二つ上のレベルのクラスに行きたい人はプレースメントテストを受けてください。成績がよければ、二つ上のクラスに行くことができます。

- 9月入学の鄭州ツイニング生は、前年度2学期に単位取得した科目の1学期の科目を受講する場合は、テストを受けずに受講できますが、それより上のレベルの科目を受講する場合は、テストを受けなければなりません。
(例:日本語3-2の単位を取得したものは、日本語3-1をテストを受けずに受講できますが、日本語4-1を受講する場合は、テストを受けなければなりません。)

3. 学部日本語

学部日本語の1学期の授業計画、科目名とレベル、時間割、履修計画、単位の振り替えについて説明します。

3.1 1学期授業計画

- 4月10日(月)～7月28日(金):1学期授業
 - ❖ 日本語の授業は4月11日(火)から開始。
- 原則、対面授業で行う。
 - ❖ 以下の学生がいる場合には、対面での授業形式だけでなくZoomによる授業形式も併用することがある。
 (未入国の留学生、合理的配慮学生でオンライン受講申請者、新型コロナ関連)

詳細は各科目担当者に聞くこと。

加納満:asti@vos.nagaokaut.ac.jp, リー飯塚尚子:naocoi@vos.nagaokaut.ac.jp

永野建二郎:knaga@vos.nagaokaut.ac.jp, 片野洋平:y_katano@vos.nagaokaut.ac.jp

3.2 科目名とレベル

		1学期	2学期
日本語 (各科目1単位)	中級(下)	1-1	1-2
	中級(中)	2-1	2-2
	中級(上)	3-1	3-2
	上級	4-1	4-2
日本事情 (各科目2単位)	上級	1-1	1-2

- 日本語科目は1科目1単位取得できます。
- 日本事情科目は1科目2単位取得できます。
- 日本語科目・日本事情科目は、日本語1(中級下)、日本語2(中級中)、日本語3(中級上)、日本語4・日本事情(上級)にレベル分けされています。
- 日本事情科目は、3年生と4年生のみが取ることができます。第1学年入学者の場合、1年生と2年生の時には、日本事情科目を取ることはできません。
- 科目を受講する際、異なるレベルの科目を同時に取ることはできません(例:日本語1-2と日本語2-2を同時に取ることはできない)。
- 受講できる科目は、プレースメントテストで指定されます。

3.3 学部日本語1学期時間割

時間割は以下の通りです。曜日、時間、担当者、科目名、講義棟教室番号(担当者名の後の番号)が記載されています。

	火	水	木
2 10:30-12:00	日本語2-1 リー飯塚 (106)		日本事情1-1 加納 (301)
	日本語4-1 永野 (205)	日本語1-1 加納 (302)	日本語3-1 片野 (304)

3.4 履修計画

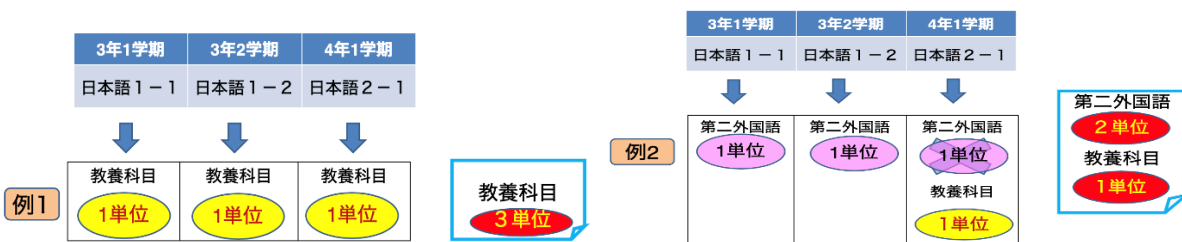
- 本学を卒業するためには、決められた単位数を取らなければなりません。そのため、適切な履修計画を各自、立てなければなりません。すなわち、どんな科目を、いつ、いつまでに、何単位取るのかについて考える必要があります。間違った履修計画を立て、卒業に必要な単位数が足りなくなった場合には、卒業できなくなるので注意しなければなりません。
- 本学には必修の実務訓練及び課題研究という科目が4年生の2学期・3学期にあります。この科目を受けるためには、4年生の1学期までに必要な単位数を取っていなければなりません。4年生の1学期までに取らなければならない単位数の中に、教養科目と第二外国語科目の単位数が含まれます。詳しい条件は専門の各課程により異なるので、各自専門のガイダンスで必ず確認してください。
- 学部学生は、卒業するためには専門科目以外に、教養科目と外国語科目（英語と第二外国語）を決められた単位数、取らなければなりません。履修方法、単位数などについては、各ガイダンス（専門科目、教養科目、外国語）に出席して、理解を深めてください。
- 第1学年入学者は、専門科目、教養科目、外国語科目に関して3年への進学に必要な単位数をそれまでに取っていなければなりません。詳しい内容については、各自ガイダンスで確認してください。
- 日本語科目・日本事情科目で取った単位を教養科目に、日本語科目で取った単位を第二外国語科目に振り替えることができます。その場合には、以上のことを考えて、授業を取る計画を立ててください。

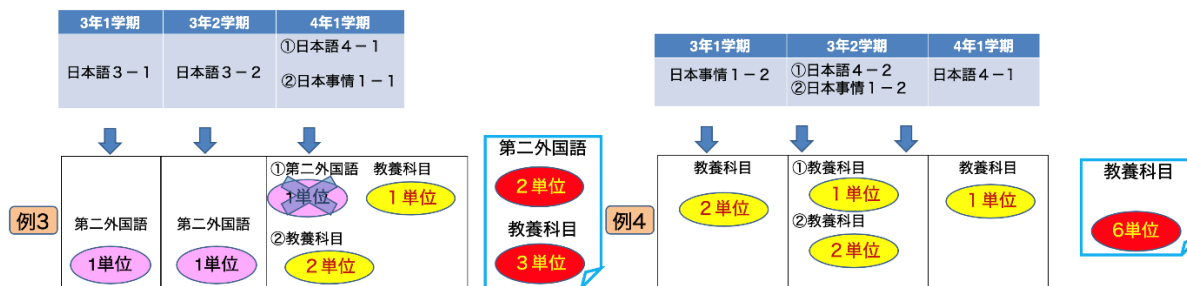
3.5 留学生に対する負担軽減措置：単位の代替（振り替え）

- 外国人留学生の場合、卒業に必要な単位数を満たすための特別な措置があります。
- 外国人留学生の場合、日本人学生と比較し、日本語の知識や運用能力などの面で大きな違いがあるので、科目履修の負担を軽減するための措置がとられています。
- その措置というのが単位の代替（振り替え）という措置です。
- 具体的には、日本語科目・日本事情科目で取った単位を、教養科目と第二外国語科目の単位として一部、振り替えることができます。
- すなわち、日本語科目・日本事情科目で取った単位は、教養科目の単位として、日本語科目で取った単位は、第二外国語科目（中国語、韓国語）の単位として認められます。
- 但し、日本事情科目で取った単位は、第二外国語科目の単位にはなりません。
- 学部第1学年入学者と第3学年入学者のそれぞれの振替単位は以下の表の通りです。

	振り替え単位	
	第1学年入学者	第3学年入学者
教養科目	10 (日本語科目・ 日本事情科目)	4 (日本語科目・ 日本事情科目)
第二外国語 (中国語、韓国語)	2 (日本語科目)	2 (日本語科目)

- 日本語科目・日本事情科目で取った単位を教養科目に、日本語科目で取った単位を第二外国語科目に振り替えることができますが、履修計画で説明したことをよく考えた上で、授業を取る計画を立ててください。
- **単位の振り替え例**





単位取得状況は、学期ごとに教務係に行って、各自必ず確認してください。

4. 修士日本語

修士日本語の1学期授業計画、科目名とレベル、時間割、単位の振り替えについて説明します。

4.1 1学期授業計画

- 4月10日(月)～7月28日(金):1学期授業
 - ❖ 日本語の授業は4月11日(火)から開始。
- 原則、対面授業で行う。
 - ❖ 以下の学生がいる場合には、対面での授業形式だけでなくZoomによる授業形式も併用することがある。
(未入国の留学生、合理的配慮学生でオンライン受講申請者、新型コロナ関連)

詳細は各科目担当者に聞くこと。

加納満:asti@vos.nagaokaut.ac.jp, リー飯塚尚子:naocoi@vos.nagaokaut.ac.jp

永野建二郎:knaga@vos.nagaokaut.ac.jp, 片野洋平:y_katano@vos.nagaokaut.ac.jp

4.2 科目名とレベル

		1学期	2学期
日本語特論 (各科目1単位)	中級前半	1 - 1	1 - 2
	中級後半	2 - 1	2 - 2
	上級	3 - 1	3 - 2
日本事情特論 (各科目2単位)	上級	1 - 1	1 - 2 *

*日本事情特論 1-2 (General Affairs of Japan 1-2 for graduate students) is taught in English.

- 日本語特論科目は1科目1単位取得できます。
- 日本事情特論科目は1科目2単位取得できます。
- 日本語特論科目・日本事情特論科目は、日本語特論1(中級前半)、日本語特論2(中級後半)、日本語特論3(上級)、日本事情特論(上級)にレベル分けされています。但し、日本事情特論科目 1-2は英語で講義されます。
- 科目を受講する際、異なるレベルの科目を同時に取ることはできません(例:日本語特論 1-2 と日本語特論 2-2を同時に取ることはできない)。

- 受講できる科目は、プレースメントテストで指定されます。

4.3 修士日本語 I 学期時間割

時間割は以下の通りです。曜日、時間、担当者、科目名、講義棟教室番号（担当者名の後の番号）が記載されています。

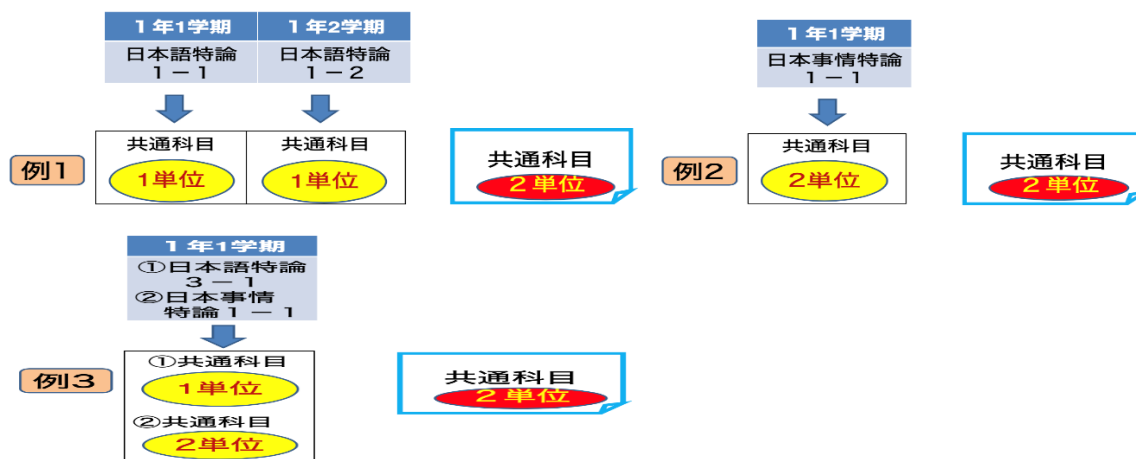
	火	水	木
1 8:50-10:20			日本事情特論1-1 加納 (303)
2 10:30-12:00	日本語特論1-1 片野 (305)	日本語特論3-1 リー飯塚 (304)	日本語特論2-1 永野 (305)

4.4 単位の振り替え Transfer of Credit

- 日本語特論科目と日本事情特論科目で取った単位は、共通科目の単位として 2 単位まで振り替えることができます。

Foreign students, who belongs to a master's degree program, can use up to 2 credits from Japanese language classes towards fulfilling the requirements for 6 credits in general subjects(kyoutsuu-kamoku).

- 単位の振り替え例



単位取得状況は、学期ごとに教務係に行って、各自必ず確認してください。